

2026年1月20日

各 位

株式会社 大垣共立銀行

ダイキャスト東和産業への 「OKBポジティブインパクトファイナンス」の実行



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、ダイキャスト東和産業株式会社（代表取締役社長 富士原 透吾）へ「OKBポジティブインパクトファイナンス（以下「PIF」）」を下記の通り実行しました。

PIFは、お客さまの事業活動が経済・社会・環境に与える影響を分析・評価し、特定されたポジティブなインパクト（プラスの影響）の向上とネガティブなインパクト（マイナスの影響）の緩和・低減に向けた、お客さまの取り組みをサポートする融資商品です。

OKB大垣共立銀行はこれからも、社会や環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域循環型社会の担い手として、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

記

■本件融資の概要

企 業 名	ダイキャスト東和産業株式会社
融 資 実 行 日	2026年1月20日（火）
そ の 他	<ul style="list-style-type: none">評価書 https://www.okb.co.jp/assets/pdf/archive/2026/dc-towa20260120.pdf株式会社格付投資情報センター（R&I）によるセカンドオピニオン https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html

■ダイキャスト東和産業株式会社の概要

代 表 者	代表取締役社長 富士原 透吾
所 在 地	岐阜県多治見市京町1丁目25
業 種	非鉄金属ダイカスト鋳造業
ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.dc-towa.com/campany.html

＜企業のコメント＞

今年100周年を迎える当社は、自動車のエンジンやトランスミッション、産業用エンジン、燃料・オイルフィルタなどあらゆる部位に使用されるアルミダイカスト製品を100%リサイクル可能なアルミニウム合金で製造しています。金型設計から生産、加工、品質検査、納品まで一貫した生産体制により高品質な製品を届けています。

以 上